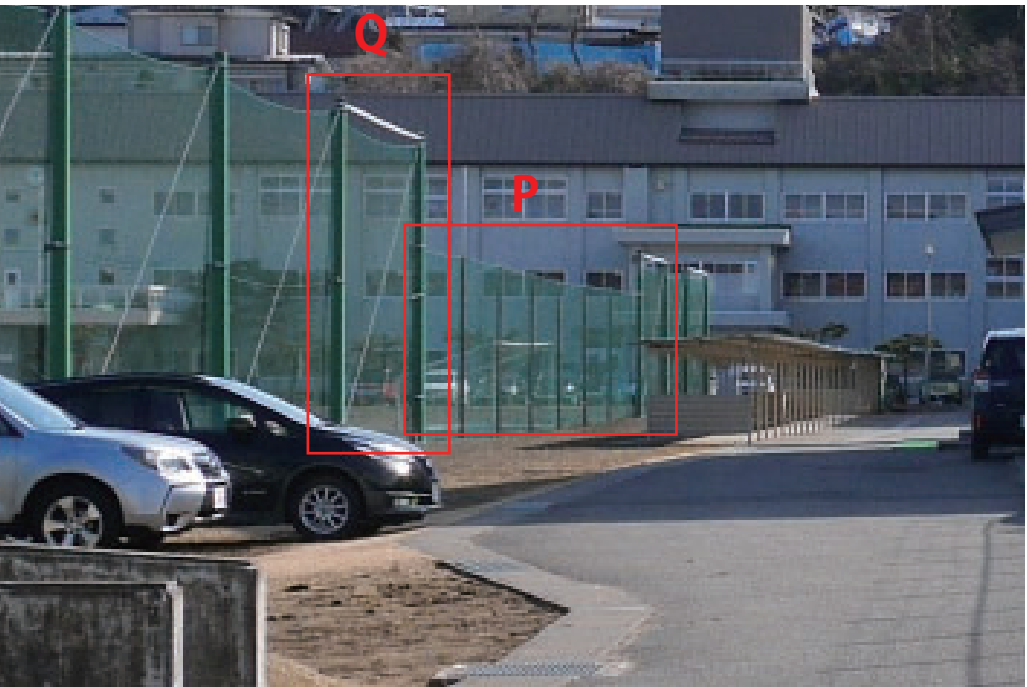
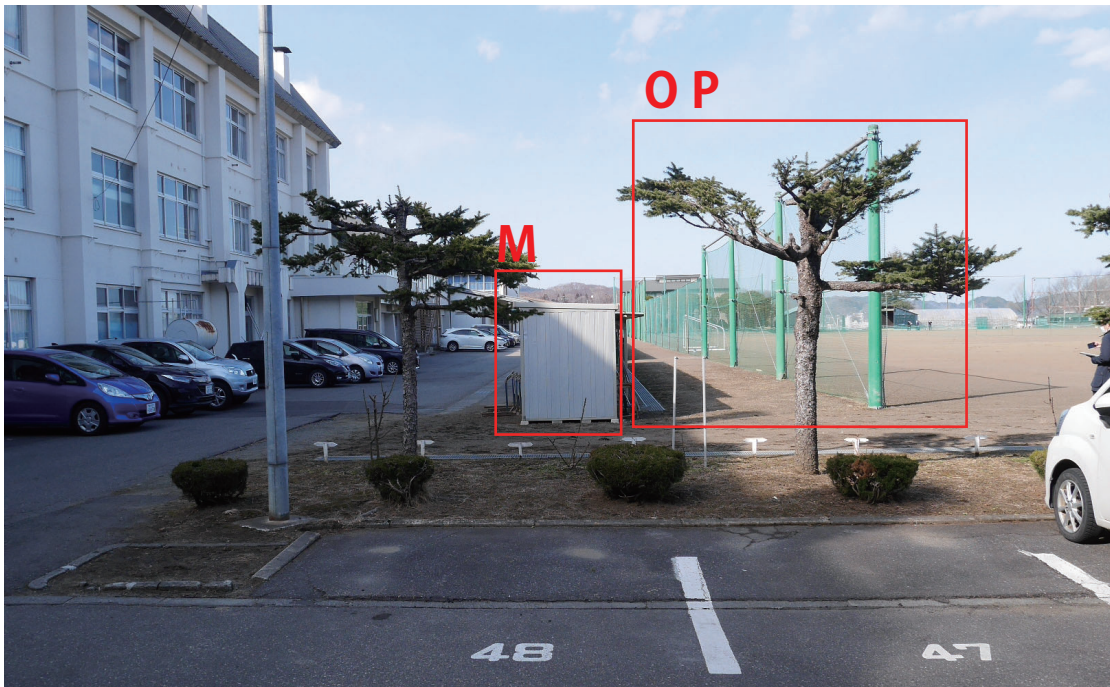
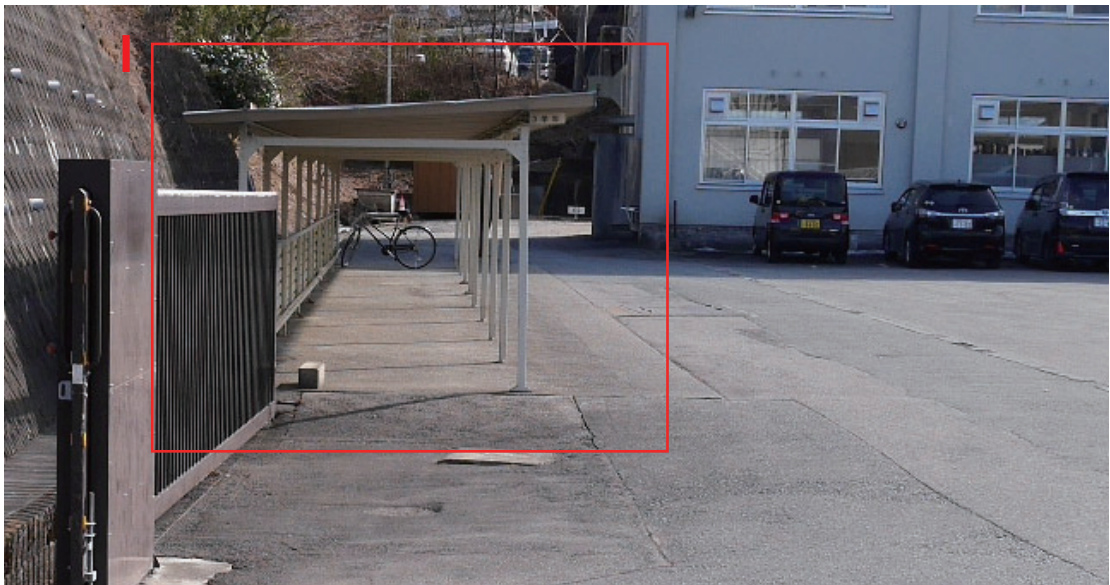
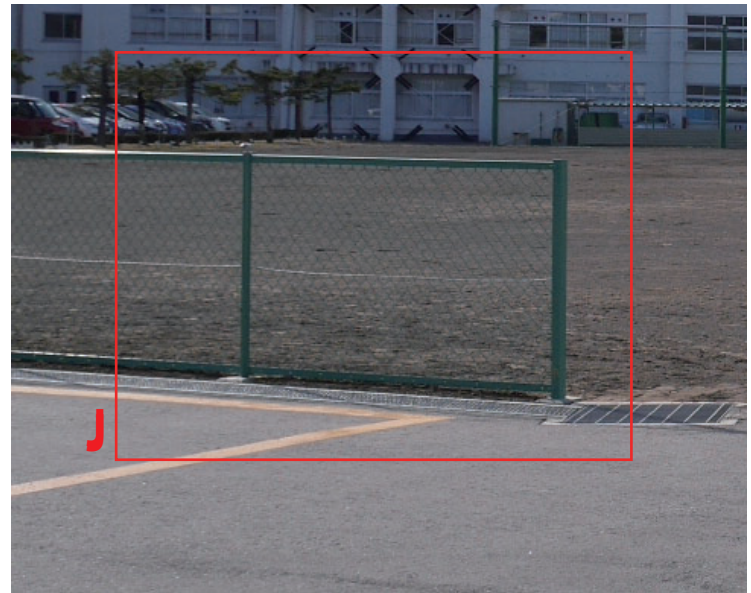
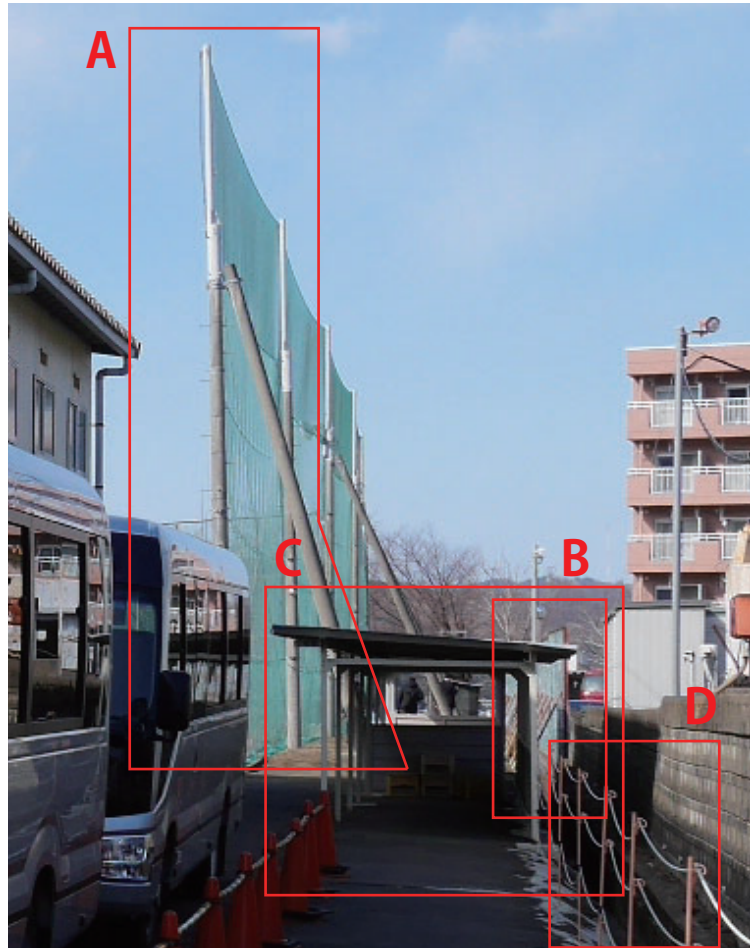


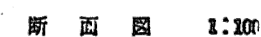
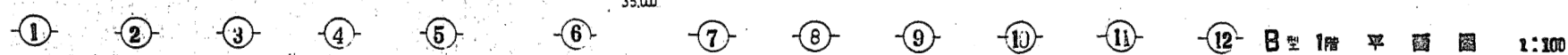
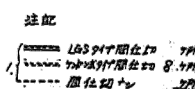
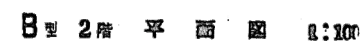
岩手県立宮古商工高等学校商業校舎部室棟等解体工事

建築物解体特記仕様書		発注区分、工事範囲 a.各工事の発注区分及び工事範囲 <table><tr><th rowspan="2">区分 工事名</th><th colspan="5">発注区分番号</th><th rowspan="2">工事範囲分割工事等</th></tr><tr><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th></tr><tr><td>建築</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td></td><td></td><td>●一式 ○</td></tr><tr><td>空調</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○一式 ○</td></tr><tr><td>衛生</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○一式 ○</td></tr><tr><td>電気</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○一式 ○</td></tr><tr><td>昇降</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○一式 ○</td></tr></table> 縦の列別に●印のあるものを同じ発注区分とする b.コスト オンとなる工事(工事の種類と発注区分) ●無 ○有 () c.本工事中期間に行われる発注者直接発注工事 ○無 ●有 (校舎棟 電気 空調 給排水衛生) 工事区分 a.設計図による他、分離発注の場合下記を工事区分とする。 b.●印を適用するが、疑義を生じた場合は事前に質問回答書をもって確認する。 工事区分表 <table><tr><th></th><th>建築</th><th>空調</th><th>衛生</th><th>電気</th><th>昇降機</th><th></th><th>備考</th></tr><tr><td>- 躯体</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>- 空調設備</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>- 衛生設備</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>- 電気設備</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>- 昇降機設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>- 工作物</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>- 電柱</td><td>●</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>- 屋外埋設浄化槽</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>- 屋外埋設オイルタンク</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>- 屋外埋設躯体</td><td>●</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>- 屋外埋設配管類</td><td>●</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>- 屋外機械基礎</td><td>●</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 1.1.3官公署その他への届出手続等 a.関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続等は請負者が遅延無く行うこと。その際種別・手順・時期等を一覧表にし当局の監督職員（以下「監督職員」という）に提出し行う。尚費用は請負者の負担とする。 b.関係官公署その他の関係機関の立会い検査を必要とするものは、監督職員と打ち合せのうえ検査を受け、その結果を監督職員に報告する。 c.構内に事業者にて設置された電話、ガス、TV、電気設備等撤去については請負者が事業者へ届出を提出し協議を行う。 d.bの検査の結果、不合格の箇所がある場合は、すみやかに補正し、必要な手続を行い、その結果を監督職員に報告する。 e.dの補正に直接要する費用は施工者の負担とする。 f.alには下記の廃止届出が含まれる ○危険物製造所、貯蔵所、取扱所廃止届出書 ○少量危険物：指定可燃物の廃止届出書 ○火を使用する設備（厨房、ボイラー等）廃止届出書 ○ばい煙発生施設廃止届出書 ○消防用設備廃止届出書 ○特定施設（騒音規制法、振動規制法、水質汚染防止法）使用廃止届出書 ○浄化槽廃止届出 1.1.4工事実績情報システム（CORINS）への登録 ●適用する ○適用しない 1.1.5書面の書式及び取り扱い 提出書類等 a.契約締結後、次の書類を監督職員に速やかに提出すること。 b.現場代理人届（発注者様式） c.下請負人届（発注者様式） d.施工工程表（請負者様式） e.施工計画書 e.その他監督職員が指示する書類等 2節工事関係図書 1.2.2施工計画書 工程表、施工計画書、仮設計画書等は工事契約締結後速やかに監督職員に提出し、承諾を得ること。建築物の解体工事の施工計画の作成にあたっては、事故防止（特に外壁等の崩落による公衆災害の防止）を図るため関係する法令、指針等を遵守するほか、特に以下に留意しなければならない。「建築物の解体工事における外壁の崩落等による公衆災害防止対策に関するガイドライン」（平成15年7月3日付け国土交通省住宅局長通達）」参照。ガイドラインの抜粋 (1)施工計画等の作成に当たっては、解体対象物の構造、立地条件等を事前に充分調査、把握し、事故防止に十分配慮した解体工夫○解体手順等を決定すること。 (2)請負者は、設計図書等を充分把握するとともに、現状が設計図書と異なることを想定し、各構造部分の十分な目視確認するとともに、特殊構造の建築物の解体にあつては、必要に応じて構造の専門家と十分協議し、安全性を考慮した工夫を選択すること。 (3)請負者は、解体工事中途で段階で想定外の構造、鉄骨の腐食、設備等が判明した場合は、工事を一旦中止し、監督職員に報告した上で、施工計画の修正を検討すること。 (4)請負者は、公衆災害を防止する観点から、特に①建築物の外周部が強り出している構造の建築物、②カーテンウォール等、外観が構造的に自立していない工法の建築物の解体工事の施工にあたつては、工事の各段階において構造的な安全性を保つよう、工法の選択等を適切に行うこと。 (5)請負者は、鉄骨造、鉄筋コンクリート造、プレキャストコンクリート造等の異種構造の接合部、増改築部分と従前部分の接合部等の解体については、特に接合部の強度等に十分慮した施工計画を作成、工事の実施を行うこと。		区分 工事名	発注区分番号					工事範囲分割工事等	1	2	3	4	5	建築	●	●	●			●一式 ○	空調	●					○一式 ○	衛生	●					○一式 ○	電気	●					○一式 ○	昇降						○一式 ○		建築	空調	衛生	電気	昇降機		備考	- 躯体	●							- 空調設備	●							- 衛生設備	●							- 電気設備	●							- 昇降機設備					○			- 工作物	●							- 電柱	●			○				- 屋外埋設浄化槽	○		○					- 屋外埋設オイルタンク	○	○		○				- 屋外埋設躯体	●	○	○	○				- 屋外埋設配管類	●	○	○	○				- 屋外機械基礎	●	○	○	○																												工事写真 工事中、完成時ともカラー写真を取る。 撮影対象等は「宮繕工事写真撮影要領（平成24年版）同解説/工事写真の撮り方（建築編）」による他、次の箇所とする。 <table><tr><th>分類</th><th>規格</th><th>撮影箇所</th><th>提出部数</th></tr><tr><td>着工前</td><td>サービス版</td><td>○敷地全体 ●解体建築物全景 1棟毎 ●解体外構工作物、設備等毎</td><td>2部</td></tr><tr><td>工事中</td><td>サービス版</td><td>●仮設物（仮囲、仮設便所、仮設事務所、工事看板等） ●分別解体の経過状況（作業順） ●基礎解体後の最深部 ○杭撤去後の杭先端部（数量確認ができること） ●埋め戻し状況 ●伏探、伐根状況 ●屋外埋設物撤去状況 ○供給設備関係の処理状況 ○公害対策状況 ○解体機械、発生材運搬車両 ○発生材処分先及び搬入写真 ○振動、騒音測定状況写真 ●その他監督員が必要と認め、指示した箇所</td><td>2部</td></tr><tr><td>完成時</td><td>サービス版</td><td>●敷地全体 ●解体建物跡全景 1棟毎 ●解体外構工作物跡、設備等毎 ●その他監督員が必要と認め、指示した箇所</td><td>2部</td></tr></table> ●この写真はデジタル写真も可とし、その仕様等は監督員の指示による。		分類	規格	撮影箇所	提出部数	着工前	サービス版	○敷地全体 ●解体建築物全景 1棟毎 ●解体外構工作物、設備等毎	2部	工事中	サービス版	●仮設物（仮囲、仮設便所、仮設事務所、工事看板等） ●分別解体の経過状況（作業順） ●基礎解体後の最深部 ○杭撤去後の杭先端部（数量確認ができること） ●埋め戻し状況 ●伏探、伐根状況 ●屋外埋設物撤去状況 ○供給設備関係の処理状況 ○公害対策状況 ○解体機械、発生材運搬車両 ○発生材処分先及び搬入写真 ○振動、騒音測定状況写真 ●その他監督員が必要と認め、指示した箇所	2部	完成時	サービス版	●敷地全体 ●解体建物跡全景 1棟毎 ●解体外構工作物跡、設備等毎 ●その他監督員が必要と認め、指示した箇所	2部
区分 工事名	発注区分番号					工事範囲分割工事等																																																																																																																																																																																														
	1	2	3	4	5																																																																																																																																																																																															
建築	●	●	●			●一式 ○																																																																																																																																																																																														
空調	●					○一式 ○																																																																																																																																																																																														
衛生	●					○一式 ○																																																																																																																																																																																														
電気	●					○一式 ○																																																																																																																																																																																														
昇降						○一式 ○																																																																																																																																																																																														
	建築	空調	衛生	電気	昇降機		備考																																																																																																																																																																																													
- 躯体	●																																																																																																																																																																																																			
- 空調設備	●																																																																																																																																																																																																			
- 衛生設備	●																																																																																																																																																																																																			
- 電気設備	●																																																																																																																																																																																																			
- 昇降機設備					○																																																																																																																																																																																															
- 工作物	●																																																																																																																																																																																																			
- 電柱	●			○																																																																																																																																																																																																
- 屋外埋設浄化槽	○		○																																																																																																																																																																																																	
- 屋外埋設オイルタンク	○	○		○																																																																																																																																																																																																
- 屋外埋設躯体	●	○	○	○																																																																																																																																																																																																
- 屋外埋設配管類	●	○	○	○																																																																																																																																																																																																
- 屋外機械基礎	●	○	○	○																																																																																																																																																																																																
分類	規格	撮影箇所	提出部数																																																																																																																																																																																																	
着工前	サービス版	○敷地全体 ●解体建築物全景 1棟毎 ●解体外構工作物、設備等毎	2部																																																																																																																																																																																																	
工事中	サービス版	●仮設物（仮囲、仮設便所、仮設事務所、工事看板等） ●分別解体の経過状況（作業順） ●基礎解体後の最深部 ○杭撤去後の杭先端部（数量確認ができること） ●埋め戻し状況 ●伏探、伐根状況 ●屋外埋設物撤去状況 ○供給設備関係の処理状況 ○公害対策状況 ○解体機械、発生材運搬車両 ○発生材処分先及び搬入写真 ○振動、騒音測定状況写真 ●その他監督員が必要と認め、指示した箇所	2部																																																																																																																																																																																																	
完成時	サービス版	●敷地全体 ●解体建物跡全景 1棟毎 ●解体外構工作物跡、設備等毎 ●その他監督員が必要と認め、指示した箇所	2部																																																																																																																																																																																																	
3節工事現場管理 1.3.3電気保安技術者 電気保安技術者の配置は次による。 ●適用する ○適用しない 1.3.5施工条件 関連工事による施工時期の調整は次による。 ●有（内容：新築工事一式） ○無 休日・作業時間の指定 ○休日：●日曜日 ●土曜日 ●祝・祭日 ○その他（ ） 作業時間： 時 分から 時 分まで（作業準備、片付けを含む） 部位別施行順序 ●指定しない ○図示による 工事用車両の駐車場所 ○無 資機材置場所 ●工事現場内 ○無 関係機関等との協議の未成立事項 ○有（内容：インフラ関連、等） ●無 関係機関等との協議結果 ○有（内容： ） ●無 1.3.6施工中の安全確保 現場内はもとより現場作業員、近隣住民等の第三者に対して危害を及ぼすことのないよう常に留意し、安全管理を徹底する。 万一、事故が発生した場合は、速やかに監督職員へ報告し、指示を受ける。その責任については、請負者が負うものとする。 同一敷地で別契約工事の有無 ●有 ○無 建築物等の解体工事に関する届出 建築物等の解体工事標識設置届出書は次による。 ●必要 ○不要 近隣の折衝等 (1)関係法令に基づき必要な手続を行う。 (2)工事着手前に近隣住民等へ工事内容を周知するとともに、着手後は週間の作業内容を掲示等により知らせること。 (3)近隣住民説明会の開催は次による。 ○実施する ●実施しない 解体作業中の騒音及び振動調査は次による。 ○実施する（測定回数 回） ●実施しない 事前調査 (1)請負者は、必要に応じて付近の地盤沈下の状況、近隣建物の壁、建具の建て入れ状況、内外装土間等のクラック状況を調査●記録●写真撮影し事後に備えること。さらに、工事の施工により、近隣施設等に損害を与えた場合には、現状に復旧すること。 (2)近隣事前調査の実施は次による。 ○今回工事で行う ○今回工事で行わない（別途 ） 1.3.7交通安全管理 解体工事期間中は近隣住民及び工事関係者の安全確保の為、交通整理員を配置する。配置期間は工事期間中とする。 関係機関との挨拶 ○必要（関係機関： ） ●必要なし ○配置する（○警備法第18条に規定する特定の種類の警備業務 ●任意 ） (ケ月 × 人) ○配置しない 特定の種類の警備業務は、警備員の検定等に関する規則（平成17年国家公安委員会規則第20号） 1.3.9施工中の環境保全等 「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定」（平成9年建設省告示第1537号）に基づき、指定された建設機械を使用する。 「建設機械に関する技術指針」（平成3年建設省通知第247号）に基づき、指定された排出ガス対策型建設機械を使用する。 地下埋設物等による有出ガス（炭酸ガス、一酸化炭素、及びメタンガス等）の発生への対処、地下構造物の撤去における周壁崩落事故及び転落事故防止の安全対策に十分注意すること。 作業に必要な酸素、アセチレン、及び軽油等の危険物は所定の位置に施設の保管、若しくは現場外に搬出す等管理を徹底すること。 労働災害及びその他の事故発生等を防止するための注意と、常時の点検を作業員に徹底させること。 作業開始前に当日の工事打ち合わせを実施し、公害及び第3者に対する事故防止に努めること。																																																																																																																																																																																																				
1章各章共通事項 1節共通事項 1.1.1一般事項 (1)工事にあつては、近隣住民や通行人に対する安全の確保に努めること。 (2)工事にあつては、構造物の状況や工事現場周辺の環境状況を検討した上で、騒音規制法、振動規制法等の関係諸法令を遵守し、必要な措置を講じること。 (3)工事施行中に予期せぬ事態や質疑が生じた場合は、監督員に報告の上、指示に従い適正な処理を行うこと。 (4)工事による発生材は、産業廃棄物処理法及び建設リサイクル法等の関係諸法令を遵守し、監督員の承諾を得て適正に処分すること。 (5)請負者は、監督員と随時打ち合わせを行い、工程の確認、調整及び工事の円滑な進捗を図ること。 (6)本工事に際し、第三者に対する不測の事故等に対応するため、請負業者賠償責任保険に加入すること。		1.3.10発生材の処理</																																																																																																																																																																																																		





		訂正	.						件名	岩手県立宮古商工高等学校商業校舎部室棟等解体工事					
			.												
			.												
			.												
			.												
			.						図面名称	解体工物概要	図面番号 A1版 - A3版 -	図面番号 DA-004			

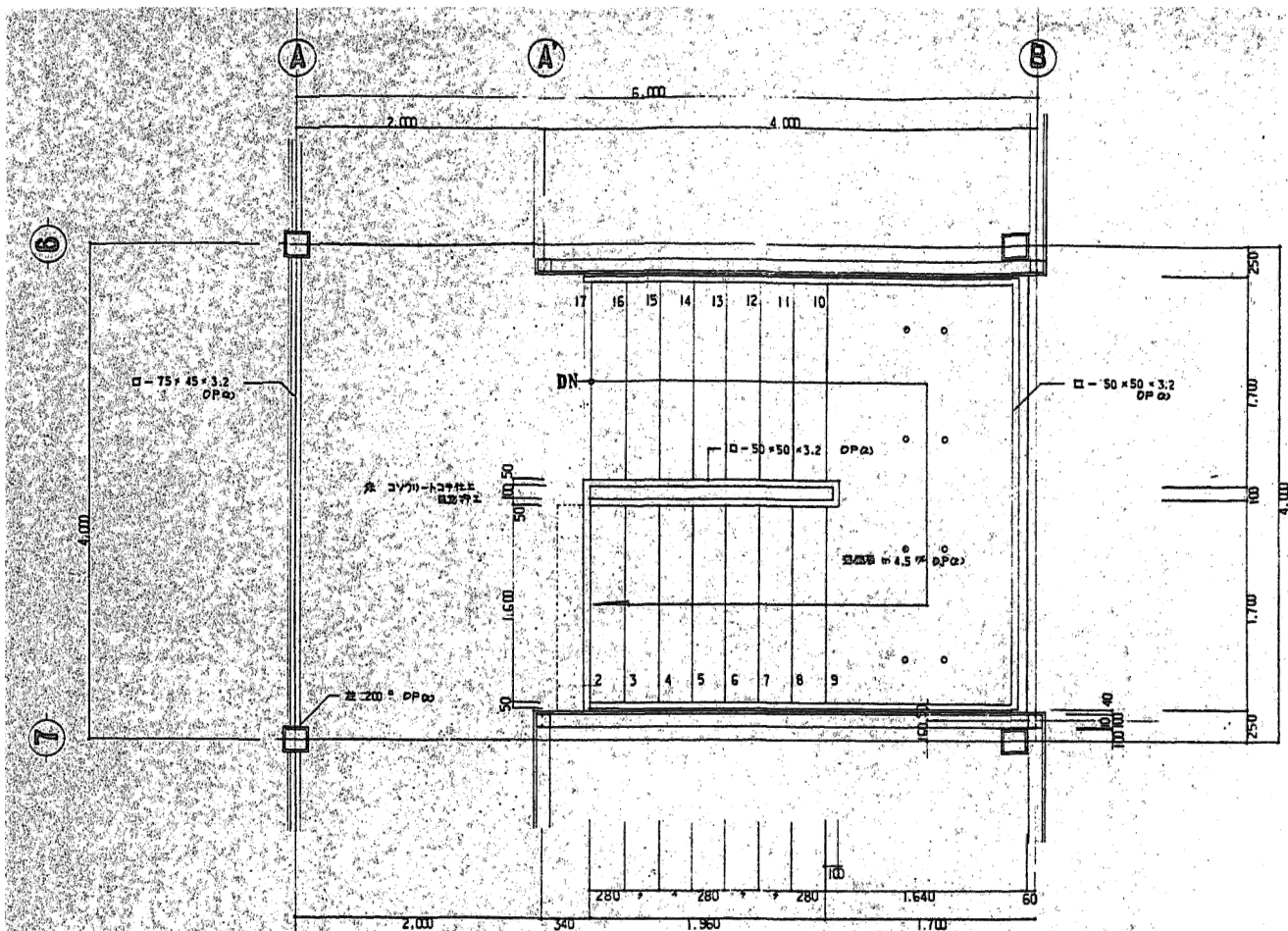


建築面積			
1	35.000	× 4,000	= 140,000
2	34.680	× 2,000	= 69,360
		計	209,360 M ²
床面積			
1 F	静置 W.C	31.320	× 4,000 = 125,280 M ²
	両側	3.680	× 4,000 = 14,720 M ²
2 F	静置	31.320	× 4,000 = 125,280 M ²
	両側	3.680	× 4,000 = 14,720 M ²
延床面積		280,000 M ²	

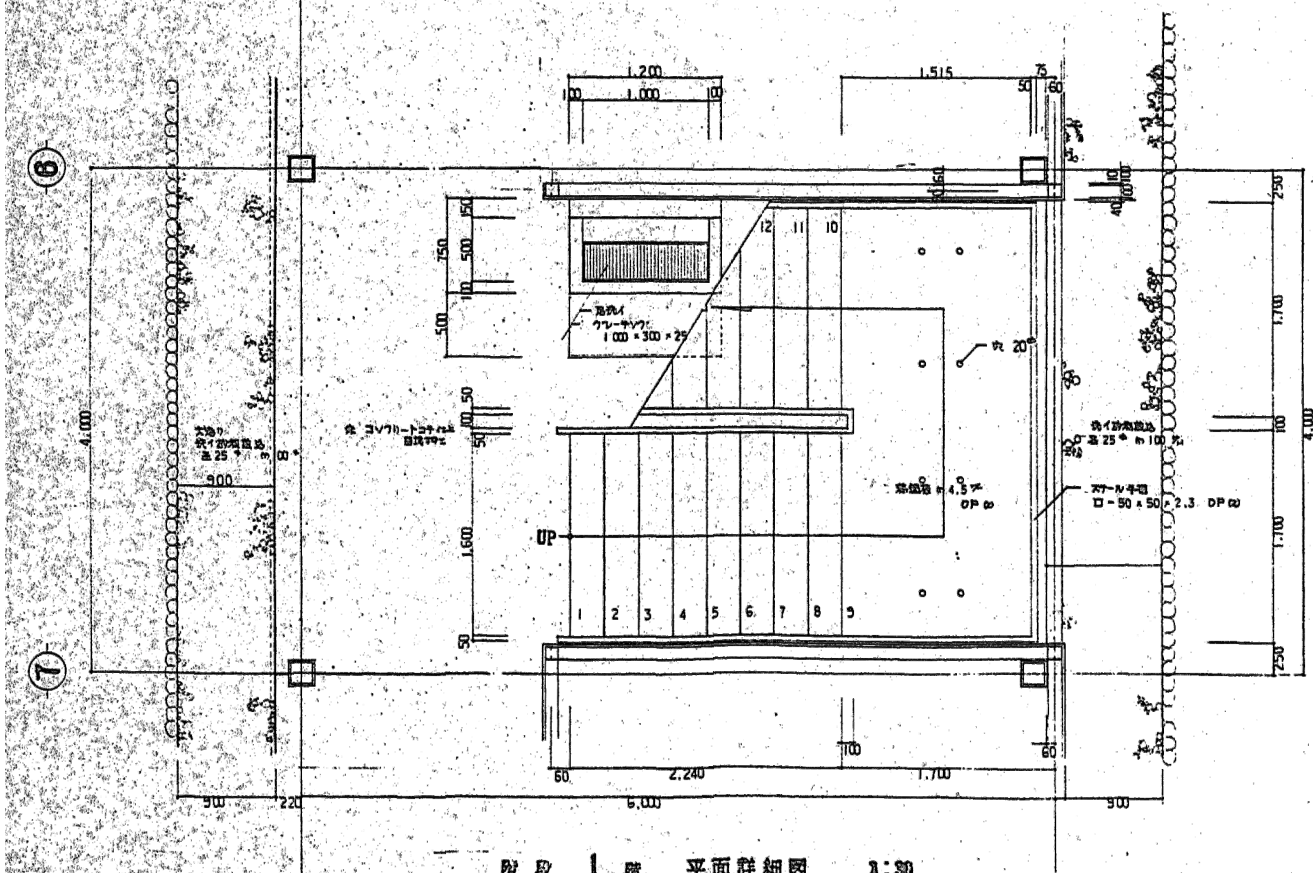
内 容	
屋 根	カチルハビ折屋(70.8%葺(30ドルフ30ハセ)両葺品) 勾配1.5/10 断熱断戸、タイトフレーム (1.5%折(30ドルフ))
軒 天 井	鉄部又はDRESSシ OP(2)
外 壁	センターサイディング張(PB70%付) 附属金物付 木切:カラー鉄板(70.4%折曲加工)
開口部	アルミサッシ(汎用、見込60)
基礎廻り	コンクリート打放シ露体仕上
階 段	鉄骨階段 OP(2)、 スチール手摺 OP(2)、 鋼床:シマ鋼板(74.5%有孔付トスル)
道 路	1階:コンクリートコテ仕上、目地押エ 2階:豆砂利コンクリートコテ仕上、目地押エ、ワイヤーメッシュ入(100×100×3.2) スチール手摺 OP(2)
足洗い	防水モルタル金ゴテ押エ、アレーテンフ、1000×300×25 ステンレスフフ、1ヶ (2ヶ並列)
シノ他	式是:洗砂利取率25% (700%) 上面下:ポリエチレンフィルム(70.15%取(全面))

[illegible]

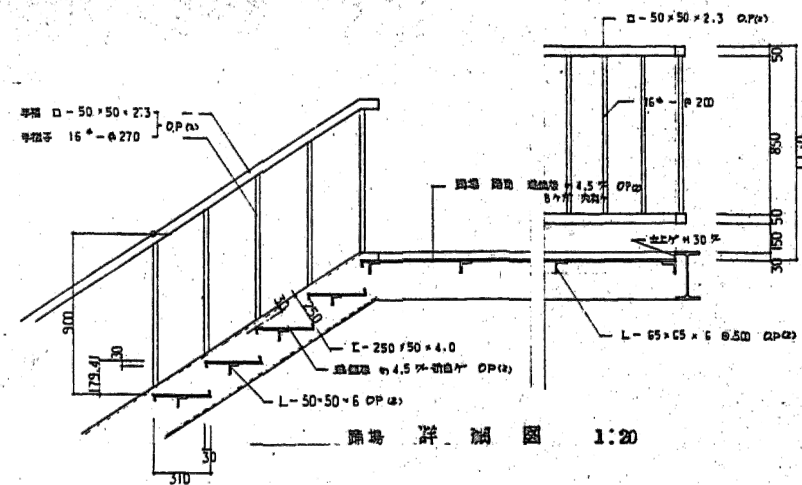
符号	AD 1		AD 2		AW 1		AW 2		WTB 1 木流の場合		WTB 2 木流の場合		WTB 1 取板の場合		WTB 2 取板の場合		WTB 2' 取板の場合	
数	A 型	17	2		17	2			1		1			1		1		1
	B 型	19	2		19	2			1		1			1		1		1
	C 型	21	2		21	2			1		1			1		1		1
仕様																		
形式	引違イ戸		片引キ戸		引違イ箱		合 左		トイレケース		合 左		合 左		合 左		掃除用入	
材質	アルミ		合 左		合 左		合 左		ポリ合板フラッシュの40%		合 左		合 左		合 左		合 左	
仕上	シルバー		合 左		合 左		合 左				合 左		合 左		合 左			
窓子	m4mm型取ガラス		合 左		合 左		合 左				合 左		合 左		合 左			
色	シルバー		合 左		合 左		合 左		ラバトリ-ビンジ		合 左		合 左		合 左		合 左	
その他	引手、下枠ステンレスレール		合 左		フレンチ		合 左		表示錠 (141部ノリ)		合 左		合 左		合 左		戸当り、ノブ	
備考	エア-プレス、断アルミパネルの2.0%		合 左		合 左		断アルミ		取付金物-式、断アルミステンレス		合 左		合 左		合 左		合 左	
	見込60		合 左		合 左		合 左											



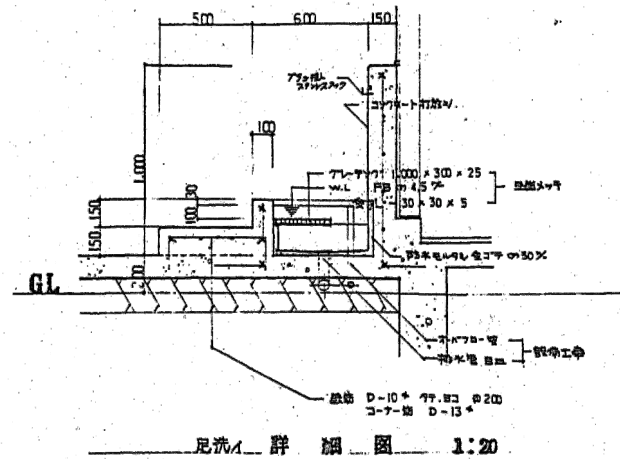
2階平面詳細図 1:30



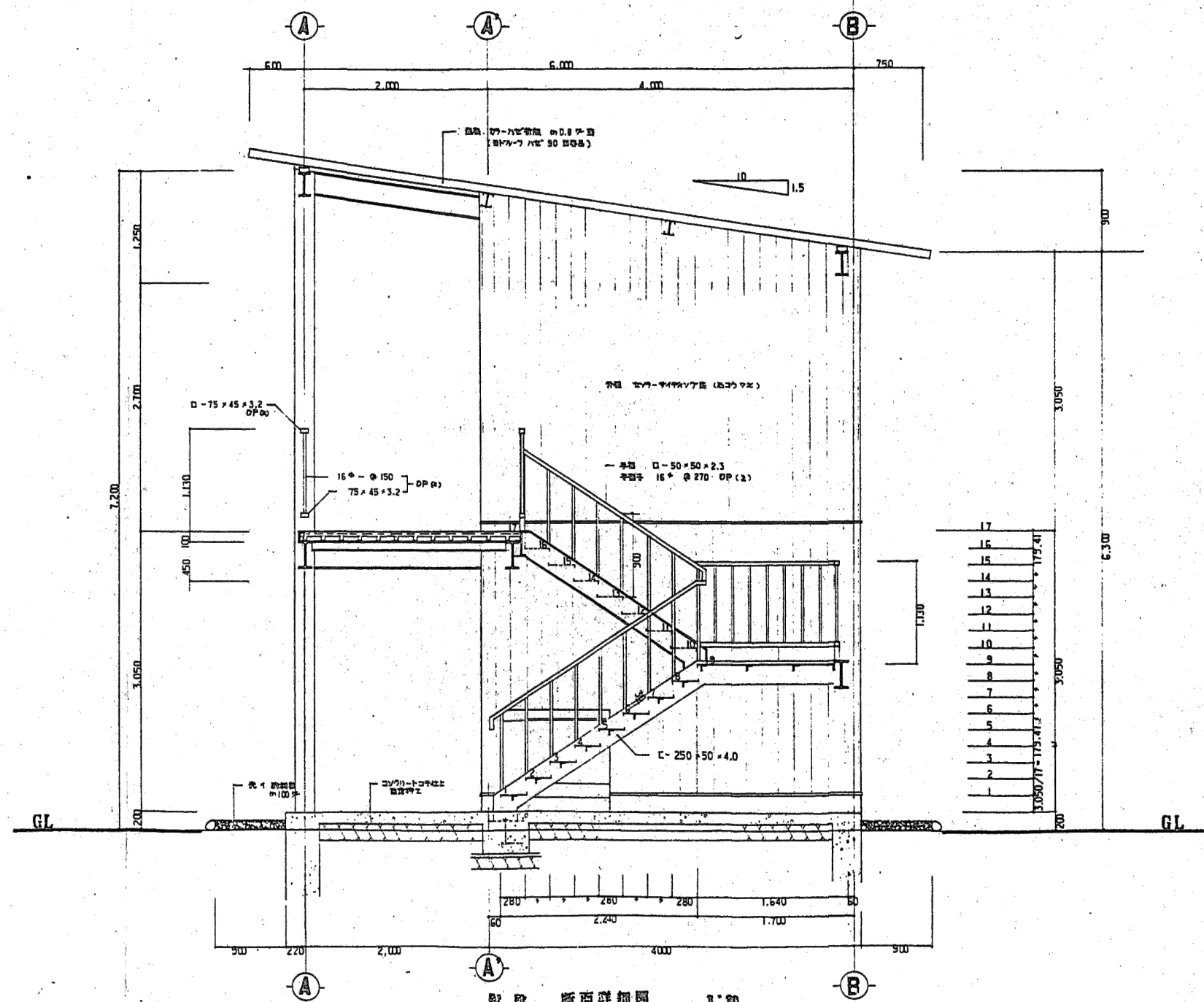
1階平面詳細図 1:30



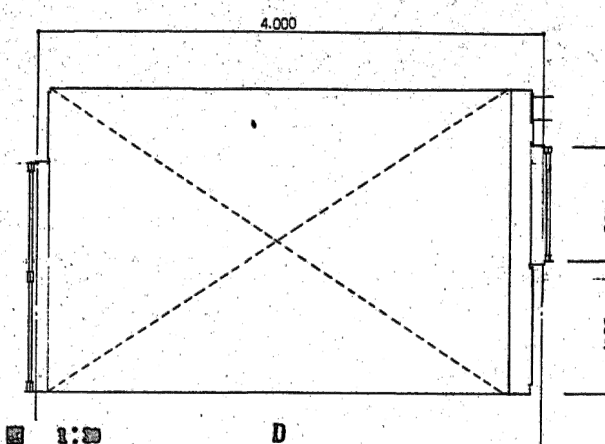
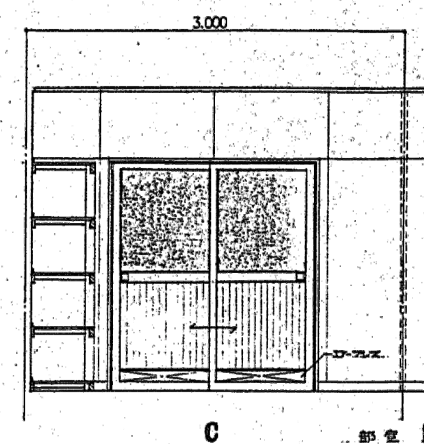
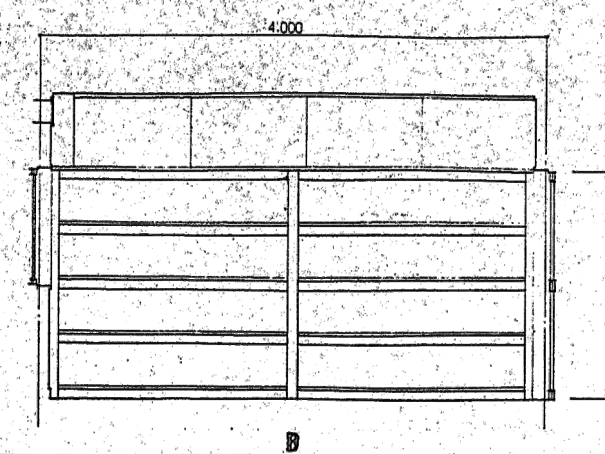
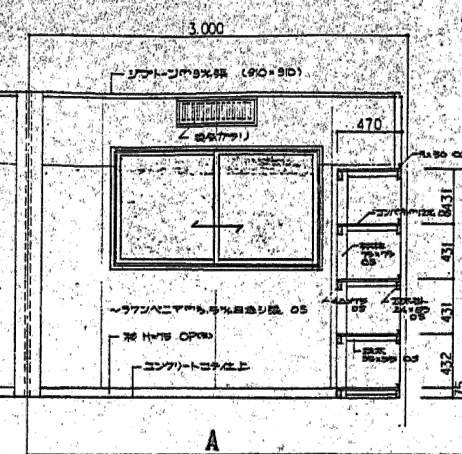
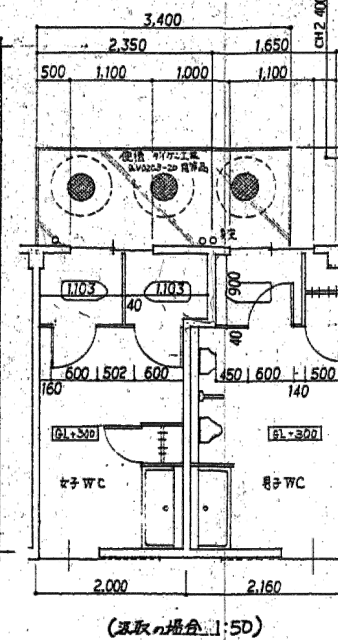
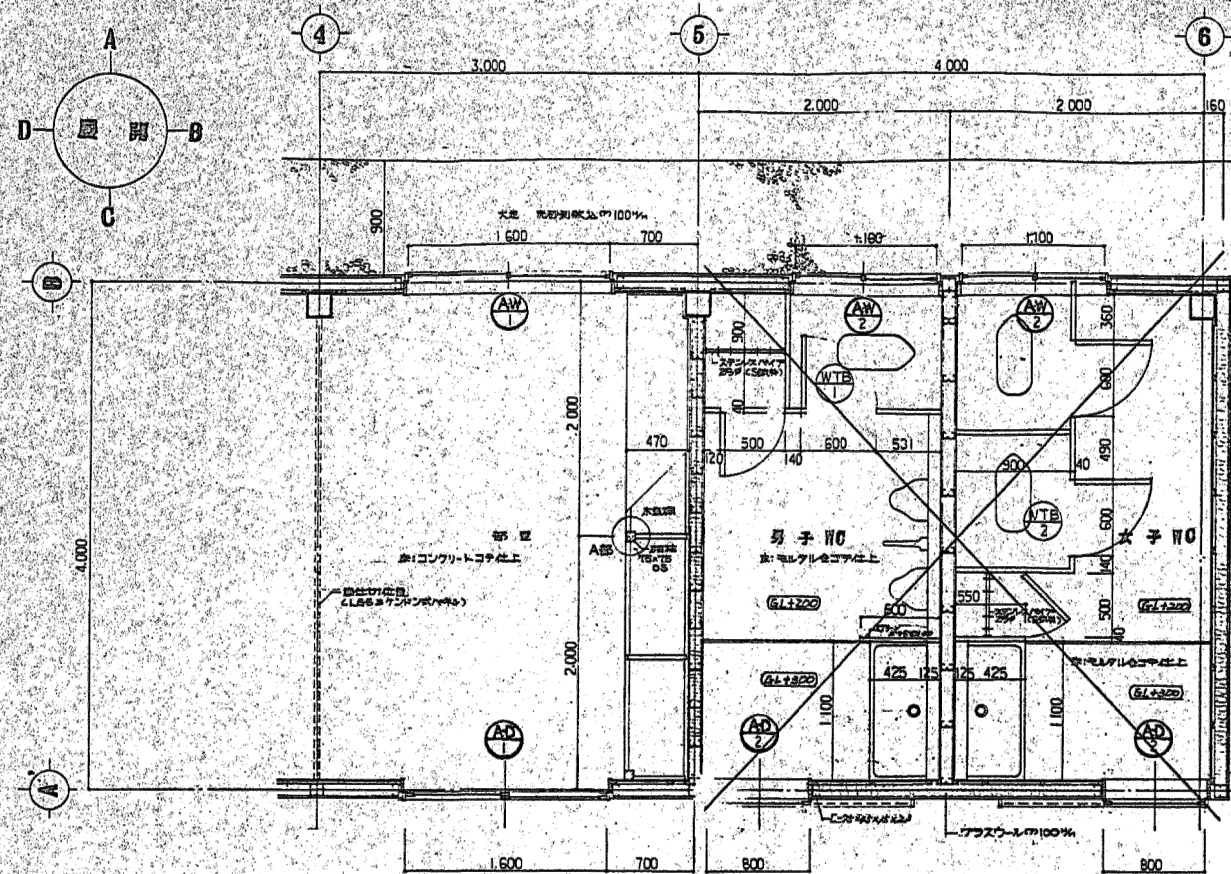
階段詳細図 1:20



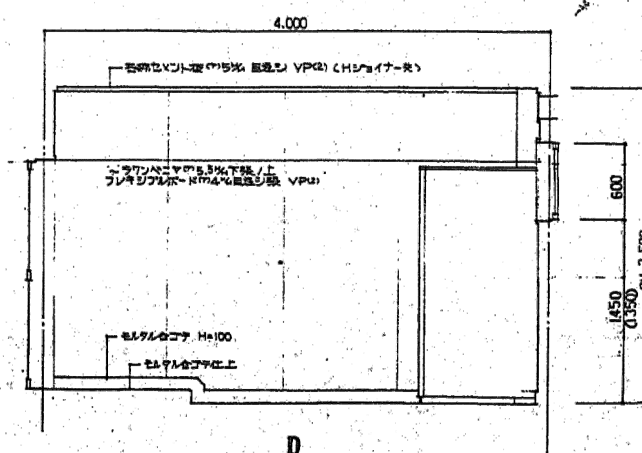
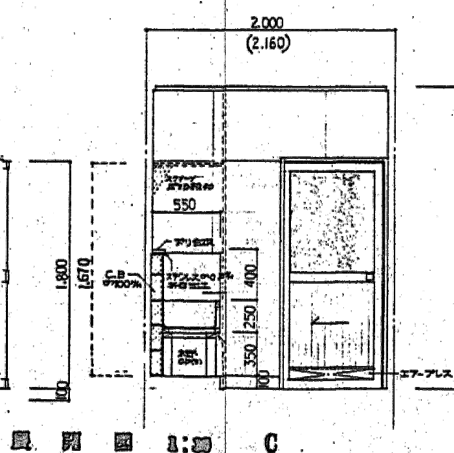
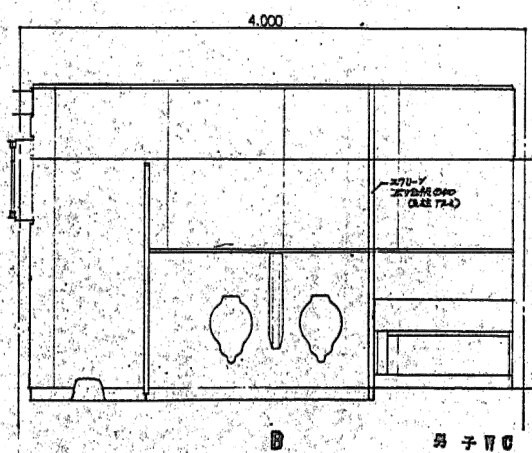
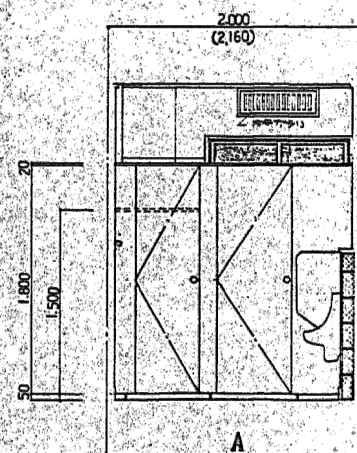
足洗い詳細図 1:20



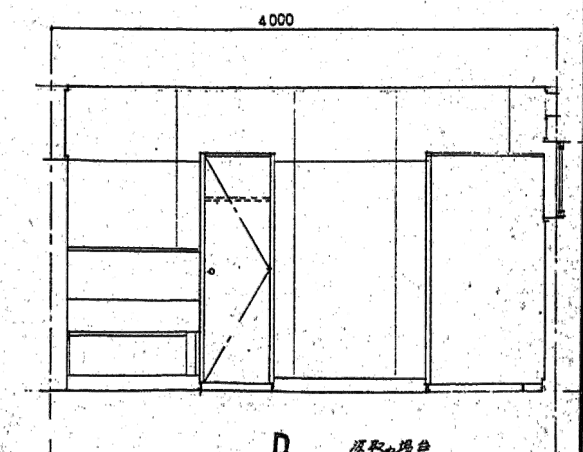
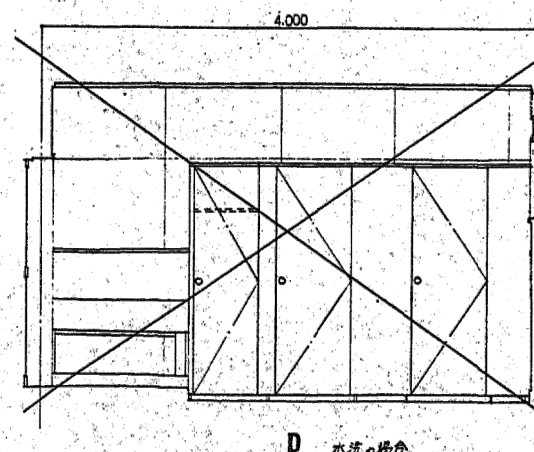
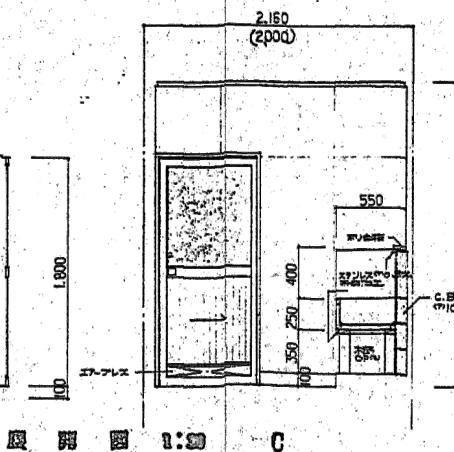
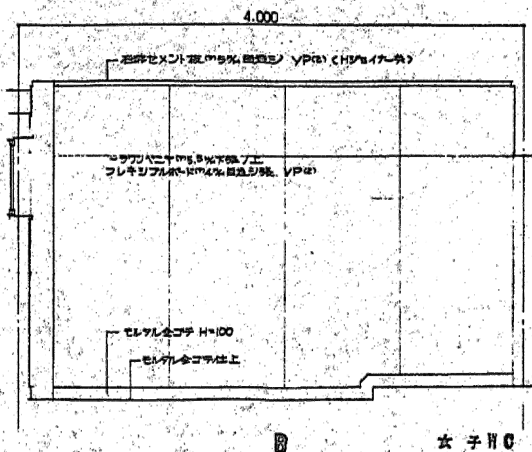
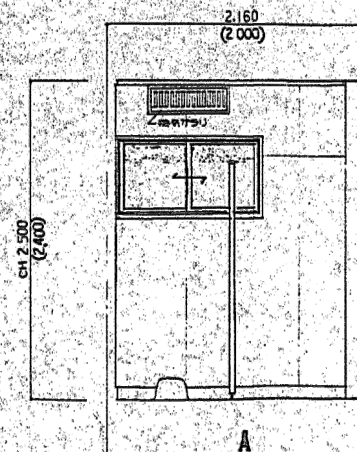
階段断面詳細図 1:30



平面詳細図 1:30 (水流の場合)



男子 70 風 附 圖 1:30 0

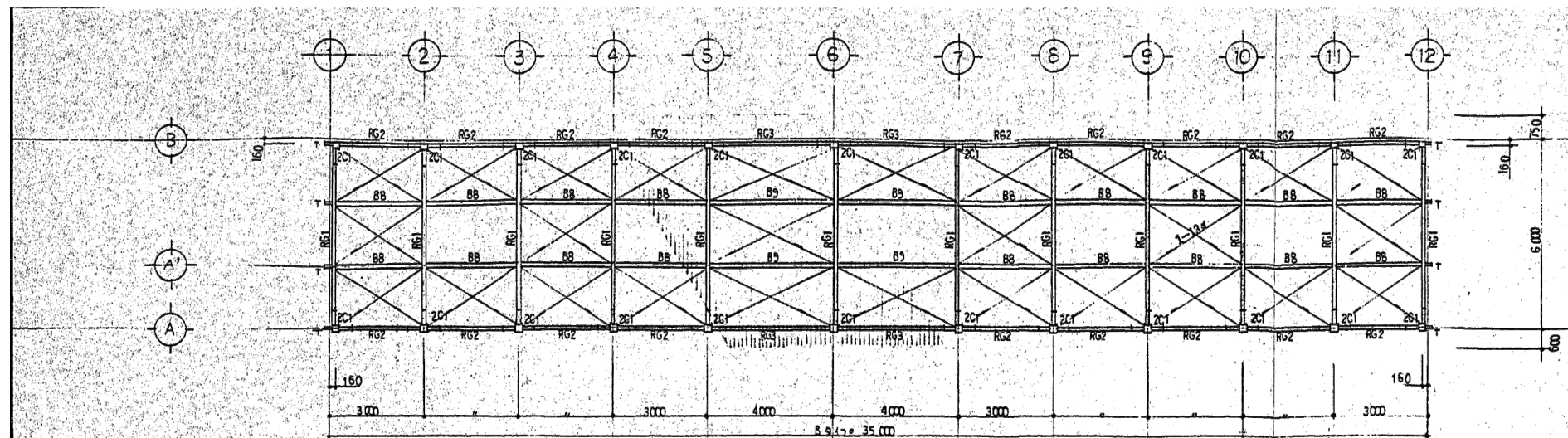


女子HC 慶 南 國 1:30

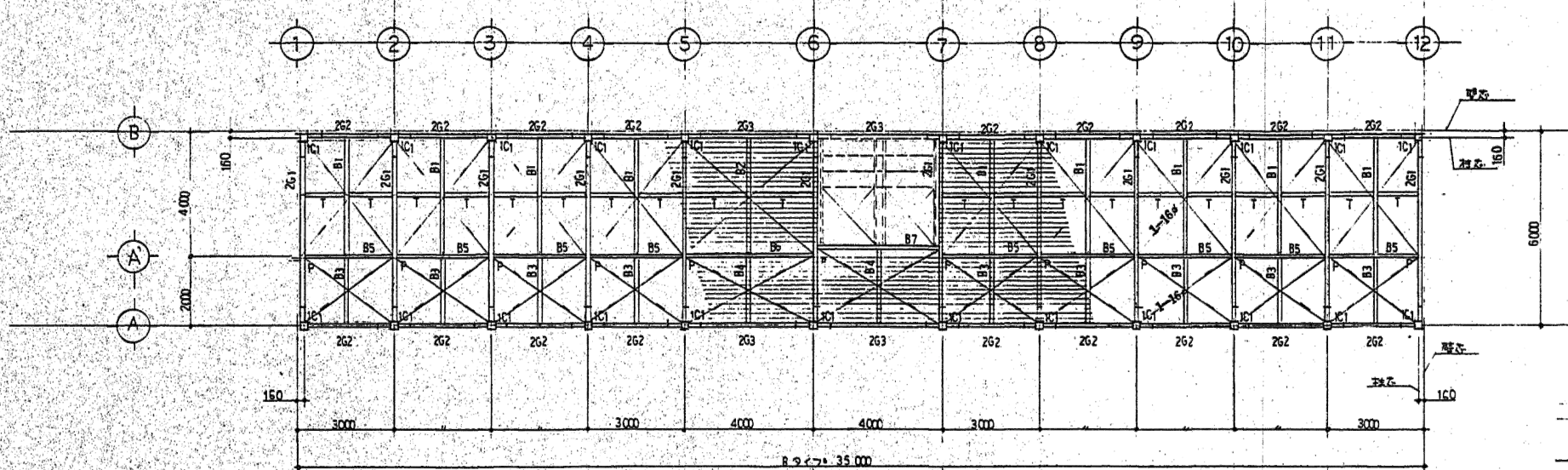
水洗の場合

汲取の場益

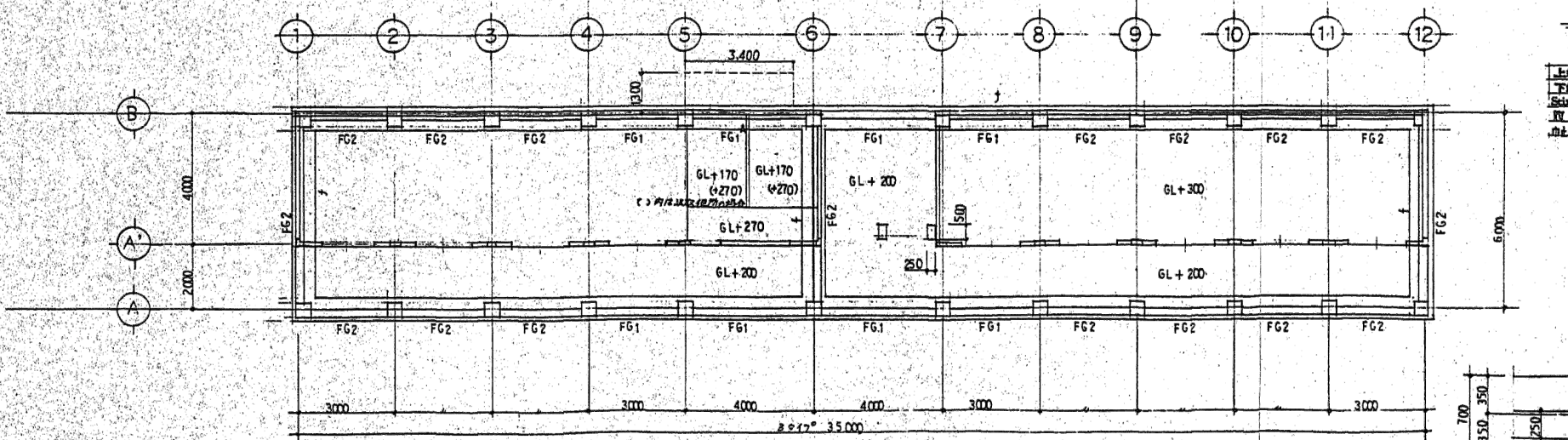
注記 ()内すは取便所の場合
取便所の場合 床は規差なし



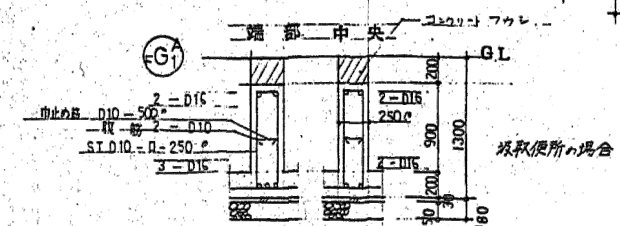
2 階柱・R 階床梁伏図 S 1/100



1 階柱・2 階床梁伏図 S 1/100

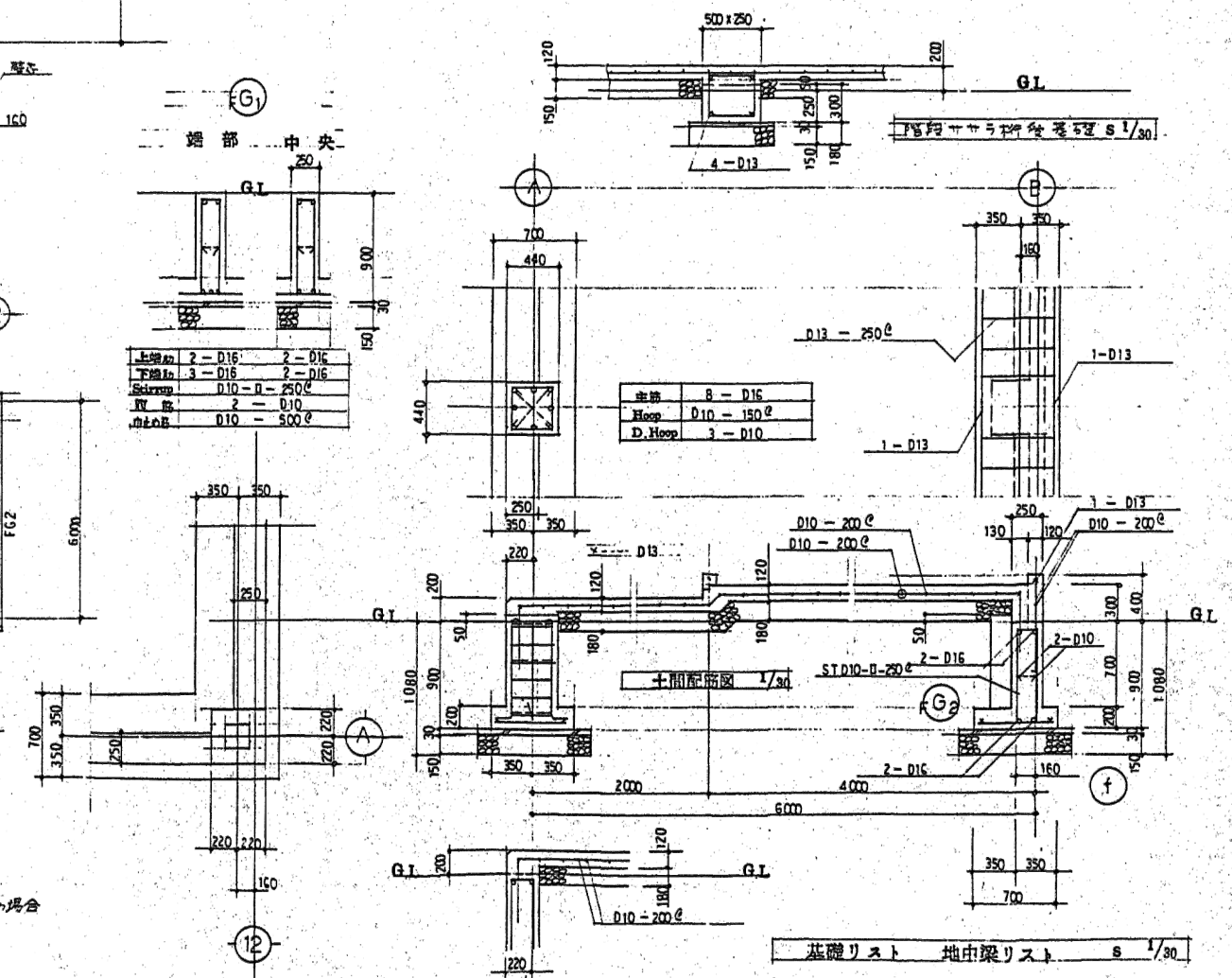


基礎伏図 S 1/100



採取便所の場合

断面リスト		
記号	主材	備考
2C1	D - 200 × 200 × 6	
1C1	D - 200 × 200 × 9	BE - 12・280・280 AB 4-16° L=640
RG1・2G2	H - 248 × 124 × 5 × 8	
2G1	H - 300 × 150 × 6.5 × 9	
RG2・RG3	H - 200 × 100 × 5.5 × 8	
2G3	H - 250 × 125 × 6 × 9	
B1	H - 175 × 90 × 5 × 8	R - 6 2 - M16
B2	H - 200 × 100 × 5.5 × 8	R - 6 2 - M16
B3	T 2Cs - 100 × 50 × 20 × 2.5	R - 6 2 - M16
B4	2Cs - 100 × 50 × 20 × 3.5	R - 6 2 - M16
B5	H - 175 × 90 × 5 × 8	R - 6 2 - M16
B6	H - 248 × 124 × 5 × 8	R - 6 3 - M16
B8	2Cs - 125 × 50 × 20 × 3.5	R - 6 2 - M16
B9	2Cs - 150 × 50 × 20 × 3.5	R - 6 2 - M16
P	2Cs - 100 × 50 × 20 × 2.5	BE - 9・120・250 AB 2-13° L=300
鋼 鉄	-4# C - 75 × 45 × 15 × 2.5 ~ 455° C - 100 × 50 × 20 × 2.5 ~ 455°	2-2 L=90・90・7 2-M12
鋼 材	t = 0.8 H = 90	
D.R	L = 12 (3山 614) V=4	H = 50
基礎用コンクリート	1 - 13°	詳細図による
2F床コンクリート	1 - 16°	詳細図による



基礎リスト 地中梁リスト S 1/30